



学校だより

# 清流

立山町立立山中央小学校

令和5年3月

## 1年間ありがとうございました

～コロナ禍の中 しっかり成長した子供たち～

3月に入り、廊下を歩いて各教室を巡ってみると、どの教室も落ち着いた雰囲気の中で学習に取り組んでいます。ある教室では先生の問いかけに耳を傾け、自分の意見をしっかりと発言している子供の姿が、また、別の教室では、算数の問題を解くのに困っている友達に対して、分かりやすく教えようと自分なりに工夫して説明している子供の姿が見られました。そんな場面を目にしたとき、「4月の頃とは随分違うなあ!」と、子供たちの成長を感じることができました。もうすぐ令和4年度が修了します。4月に始まった頃は、ずっと先のことのように思っていたのですが、すてきな中央っ子の活躍、成長していく姿を見ているとあっという間に1年が過ぎました。



6年生の皆さん、並びに保護者の皆様、ご卒業おめでとうございませう。96名全員が小学校の全課程を修了し、立山中央小学校を巣立っていきます。大きな夢と希望をもち、自分の可能性に挑戦して未来を切り開いていく中学生へと、力強く歩み出してほしいと願っています。

保護者の皆様方、並びに地域の皆様方におかれましては、この1年間、本校の教育活動に對しまして、多大なるご支援とご協力をいただきました。心より御礼を申し上げます。今後とも、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

## みんなの心がひとつに!

～ありがとう6年生のお兄さんお姉さん～

3月3日(金)に、5年生が在校生の中心となり企画運営した「卒業を祝う会～感謝いっぱい集会～」が行われました。どんな集会にしたいのか、何を6年生に伝えたいのかを各学級で話し合い、代表委員会を経て、スローガンや内容が決まりました。当日は、歌やクイズ、6年生との玉入れや8の字跳び対決等、盛りだ



くさんの内容で、在校生の「ありがとう」という気持ちが十分に伝わる集会でした。中でも、1年生が6年生一人一人にペンダントを渡す場面では集団登校で面倒を見てもらったことや、一緒に遊んでももらったこと、いつも優しく接してくれたお礼も言葉でしっかりと伝えていました。また、最後に卒業生から「協力してくれてありがとう」「立山中央小学校がもっともっとよくなるように頑張ってください!」という気持ちを込めた合奏のお返しがありました。送る在校生と送られる6年生



の違いはありますが、体育館の中は、「みんなみんな ありがとう!」の気持ちでいっぱいになっていました。この集会を通して、各学年の一人ひとりが役割を果たし、達成感を感じて次の学年へ進んでほしいと思います。

